



# 附小・つぎより

令和5年1月11日（水）No.12

## 明けましておめでとうございます ～ 2023年 卯年 ～



穏やかな日が続いた冬休みとなりました。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。新年を迎える諸行事を通して、子供たちも新たな決意や希望を持ったことと思います。

2023年は卯年です。「十干（じっかん）」と「十二支（じゅうにし）」を組み合わせた干支の言い方を用いると「癸卯（みずのと う）」となります。「癸（みずのと）」は雨や露、霧など、静かで温かい大地を潤す恵みの水を表しています。「卯（う）」は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」を意味します。また、その跳躍する姿から「飛躍」や「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。この二つの組み合わせである「癸卯（みずのと う）」は、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると考えられているそうです。

昨日は令和5年最初の登校日でした。MAにはオンラインで冬休み明け集会を行い、校長から「卯年は飛躍の年」と話がありました。「飛躍の年」にするために「一人一人が目標をしっかりと持って、力を発揮する」ということ、併せて、現在の学年のまとめとして「3月までの3か月間では先生や友達と力を合わせて春を迎える」ということなど、新たな年の始まりに当たり、話がありました。

本年も附属小学校職員一同、子供たちがたくましく、しかも、しなやかに「成長していく姿」を目指して、様々な教育活動に取り組んで参ります。保護者の皆様には、これまで同様、本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

## 生活の三つのめあて

○明るい挨拶をする

○ものを大切に使う

○目で話を聞く

本校では、全学級で「生活の三つのめあて」を掲示し、学習や生活の基盤としています。今年度も上記の「三つのめあて」について4月から継続して指導を行ってまいりました。特に、「ものを大切に使う」ことについて、各学年・学級では「名前を書くこと」を引き続き指導してまいります。記名していることで本人の手元に戻ることもありますので、お子さんの持ち物に名前があるかを改めて確認してください。なお、拾得物は定期的に全校で回覧して持ち主を探します。拾得物が一つでも多く持ち主の元に戻るよう、御家庭でも記名への御協力をお願いいたします。

1月の生活のめあては「気持ちのよいことばづかいで話します」です。「生活の三つのめあて」にもある「明るい挨拶をする」ことに併せて、「言葉遣い」の大切さを子供たちが実感できるよう重点的に取り組んでいきたいと思っております。